

つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!

e-pile next

## 某) マンション新築工事

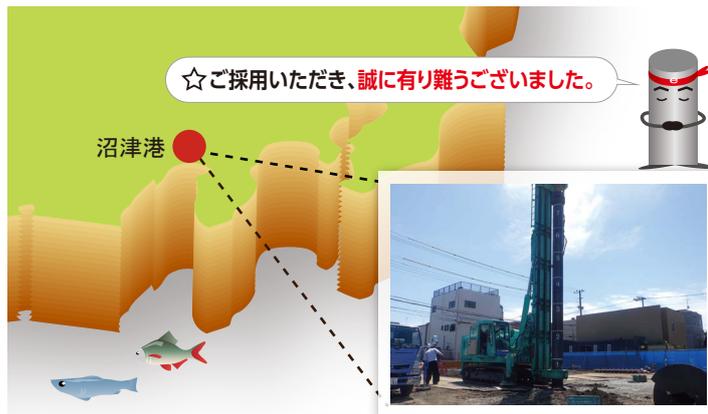
### 玉石混じり砂礫層の打ち抜き!「e-pile next工法」

本物件は、沼津港からほど近い水産業が盛んな地域で、新鮮な魚介類を求め全国から多くの観光客が訪れる位置に建設されるマンションの新築工事です。

敷地地盤状況は原位置の調査結果から、表層以深-7.0m~-10.0mの約3.0m区間に点在する直径50mm~100mm程度の玉石混じり砂礫層の打ち抜きが課題となりました。

今回このような点から、相判機スクリーオーガによる先行掘削を併用するか否か、試験杭の貫入状況から判断することで進めましたが結果、e-pile next工法の菱形切削穴による高い貫入性能により、スムーズに直打ちすることができました。また、杭先端特殊部は厚肉材の鋼管を用い、拡翼部を内外両面溶接による高力構造である事も堅固で過酷な地盤に対応できる理由のひとつとなり、打設貫入は全杭、支持層となる予定深度まで貫入することができ、安心いただける施工品質をご提供することができました。

元請け様には、搬入誘導、養生鉄板敷設等ご協力いただき工期限内に工事を完了することが出来ました。



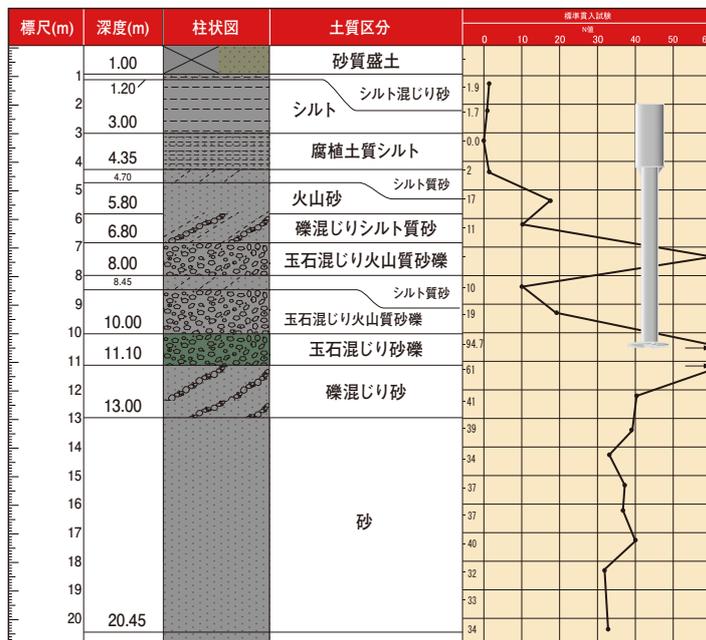
☆ご採用いただき、誠に有り難うございました。

沼津港

工事概要

工事名	某) マンション新築工事	杭 径	φ 406.4mm
施工地	静岡県沼津市三枚橋町	拡翼径	Dw 1000mm
用途	共同住宅	拡頭径	-
構造	鉄筋コンクリート造 (RC) 6階	深 度	SGL-10.0 m
建築面積	1,657 m <sup>2</sup>	支持力	1028kN
工 期	2019年4月19日~2019年4月26日	本 数	65本

ボーリング柱状図



## e-pile next

国土交通省大臣認定工法

公共土木・公共建築での活用拡大  
 国土交通省「NETIS」

登録番号: KT-160071-A

- 国土交通大臣認定 TACP-0483 砂質地盤(礫質地盤含む) BCI評定-FD0540-01
- 国土交通大臣認定 TACP-0484 粘土質地盤 BCI評定-FD0541-01
- 日本環境協会 エコマーク認定 08 131022号
- 日本建築センター 基礎評定(引抜支持力) 砂質地盤 BCI評定-FD0540-01
- 砂質地盤 BCI評定-FD0541-01
- 粘土質地盤 BCI評定-FD0542-01

全ての鍵は杭先端にあり

### 全ての鍵は杭先端にあり

杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端拡翼部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

- 貫入性の問題を・・・「**菱形穴**」により解決しました。
- 拡翼変形の問題を・・・「**特殊部**」により解決しました。
- コストの問題を・・・「**自社施工**」により解決しました。

### 高力構造/拡翼断面図



### FEM解析図



建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。

e-pile

検索

Tobu 株式会社 東部

http://e-pile.com

■ 本社  
 〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢1507-5  
 TEL.042-762-4739 FAX.042-762-8971

■ 本店/経理室  
 〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢1509-4  
 TEL.042-764-4128 FAX.042-762-9593

■ 東京営業所  
 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷1-1-2  
 朝日生命幡ヶ谷ビル6階  
 TEL.03-3376-0123 FAX.03-3376-0124

■ 相模原機材センター  
 〒252-0101 神奈川県相模原市緑区町屋1-4-37  
 TEL.042-851-2681 FAX.042-851-2682



## 公共工事の施工体制の改善が進んでいます! ~平成30年度公共工事の施工体制の全国一斉点検結果~

国土交通省より、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律に基づき、国土交通省直轄工事を対象に「公共工事の施工体制の全国一斉点検」を実施した結果、改善すべき事項のあった工事の割合が減少し施工体制の改善が進んでいることが分かりました。

### 【背景】

公共工事を適切に実施するためには、点検等を通じて施工体制を適正なものとするのが重要であることから国土交通省では平成14年度から毎年直轄工事を対象に「公共工事の施工体制の全国一斉点検(以下、「一斉点検」という。))」を実施しており、平成30年度も10月から12月に稼働している768件の直轄工事を対象に実施しました。

### 【点検結果の概要】

改善すべき事項のあった工事は全体の約10.8%であり、平成29年度と比較して約1.2%増加しましたが、点検開始年度からは徐々に公共工事の施工体制の改善が進んでいると考えられます。基本点検項目の改善すべき事項のあった工事は、平成29年度と比較して増加しています。一括下請点検項目の改善すべき事項のあった工事は、平成29年度と比較して件数は1件減少しましたが、割合は昨年度と同等であり、更なる理解の浸透を求めます。建設業法に規定されている建設業許可票の掲示について改善すべき事項のあった工事は全体の約0.3%であり、点検開始当初の平成14年度(約76%)と比較して大幅に減少しています。一方で、建設業法に規定されている明確な工事内容での下請契約に改善すべき事項のあった工事は全体の約5.2%あり、改善の余地があるため今後も一斉点検を実施し、適正な施工体制のより一層の確保を図っていきます。

※詳細は国土交通省のHPをご覧ください。

## ワンポイント 健康コラム

### 自律神経の乱れに注意!



梅雨

5月病も乗り越えて、元気に勉強や仕事に励み始めたと思ったら、すぐにジメジメ梅雨の時期・・・

梅雨時期になると体がだるかったり、偏頭痛がしたりと、体調不良に陥ることがありませんか?

その原因は「自律神経の乱れ」で起こる症状なのかもしれません。今回は、体調不良の原因といわれる「自律神経」の整え方をご紹介します。

#### ①質の良い睡眠をとる

質の良い睡眠を取り、しっかり疲労回復することで梅雨バテを防ぐことができます。

就寝30分前に40℃前後のぬるめのお湯に20～30分入浴することで手足の血行が良くなり、お風呂で上げた体温が下がってくるタイミングで眠りにつくことができます。



#### ②毎朝同じ時間に起きて、朝日を浴びる

朝起きて太陽を浴びることによって体内時計がリセットされ、前夜までの乱れたリズムを調整して一日をスタートすることができます。

生活のリズムを整えて規則正しい生活を送ることは、自律神経を整えることにも繋がります。

#### ③自律神経を整える食べ物を食べる・利尿作用のあるものを取る。

体のためこんでしまった余分な水分や湿気によるむくみや体のだるさを解消してくれるのが、カリウムの豊富な野菜や果物。

また、カフェインの入った飲み物です。

カリウムやカフェインには利尿作用があり、余分な老廃物を外に出してくれる働きがあります。

#### おすすめの食べもの

##### ビタミンCの多い果物

自律神経を整える重要な成分のひとつに、ビタミンCがあります。

レモンもそうですが、そのほかにもみかんやイチゴ、さらにはバナナなど、さまざまな果物があります。デザート代わりに果物を食べるのもオススメです。



##### 緑黄色野菜

特に栄養価の高い野菜のことを緑黄色野菜といい、かぼちゃ・人参・ほうれん草・トマト・ピーマンなどがあります。

ビタミンAやβカロテンなど、体の調子を整えるための成分などが多く含まれているので、毎日の食生活で野菜が足りないと感じているときは、食事メニューやレシピに取り入れてみましょう。



食事・睡眠・運動。普段の生活習慣の意識が梅雨時の体調を大きく左右します。

また、この時期は誰もが体調不良を起こしやすい、自分以外の家族や身近な人たちもだるさや疲労感、ストレスと闘っています。

お互いに気遣い合いながら、共に生活習慣を改善してこの梅雨を乗り切っていきましょう!



## 経理マンが行く

未病

令和になり10日間の長期連休で5月の約半月がお休みとなりました。

気がゆるんではいませんか?あとひと月で今年も折り返しです。

気を引き締めて頑張りましょう。さて今回は「未病」についてです。「未病」とは何か、ご存知ですか?

未病とは、「発病には至らないものの、健康な状態から離れつつある状態」を指しています。自覚症状はなくても検査で異常がみられる場合と、自覚症状があっても検査では異常がない場合に大別されます。病気ではないけれど健康でもない状態、つまり、「だるい」「疲れやすい」「冷える」といった不調も未病といえるので、「そういえば自分も思い当たる」という人は、少なくないのではないでしょうか。



病気になってしまってからそれを治すよりも、病気になりにくい心身をつくることで病気を予防し、健康を維持するという予防医学の重要性が認識されるにつれ、「未病」も重要になってきています。未病の段階は、健康な状態と病気の間で少しずつ体調が変化しているため、自分では体からのSOSに気づかないのに、健診の検査数値の変化でわかる場合があります。さまざまな検査方法がある今、健診は自覚症状がない未病を発見できる絶好のチャンスです。必ず年に一度、健診を受診し、結果を確認してください。

自分が未病の状態だと気づいたときは、

まずは自分の体調や生活習慣に目を向けてみませんか。

今まで意識せずに繰り返していた日常生活の中に、その原因があるかもしれません。未病の段階で食事習慣や運動習慣を見直せば、病気になってしまってから見直すよりも、健康な状態への早期回復が期待できます。

生活習慣病の人が、治療や生活習慣改善を心がけることは大切ですが、さらに未病の人も自分自身の健康状態に意識を向ける事は非常に意味のある事です。日本は世界でもトップクラスの長寿を誇りますが、日本人の平均寿命と、健康的な生活を送ることができる健康寿命の間には、約10年のギャップがあります。まずは、未病の段階で自分の生活習慣を見直していくことで病気を予防し、病気になる時期をできるだけ遅らせることを目指すことです。未病への対策で病気の発症を遅らせることは、日常生活に支障がある期間をできるだけ短くし、健康な状態で過ごせる期間(健康寿命)をのばすことにつながります。これからの超高齢社会で、「未病対策」は健康寿命の延伸につながる大切な視点といえるでしょう。



少し高額な検査でも、健康な身体には変えられません。

定期的を受診し、自身の身体の変化を見落とさないようにしましょう。

病気になればそれ以上の金額も時間も費やしてしまう事を考えれば、高いだけで敬遠するのは勿体ない事です。

寒い時期より暖かくなってきて、身体が活性化してきた今、ぜひ、定期検診を受診し、メンテナンスをしましょう。

